

平成30年11月12日

報道機関 各位

富山大学

芸術文化学部長 武山 良三

富山大学芸術文化学部平成30年度プロジェクト授業 「芸術文化探究」の開催

富山大学芸術文化学部では、平成30年度プロジェクト授業「芸術文化探究」を下記のとおり開催します。第一線で活躍する著名な方々をお招きしての講義で、一般の方々も無料で聴講いただけます。詳細は下記のとおりですので、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

1. 日時 平成30年11月15日(木)～平成31年1月11日(金) 期間中7回開催
各日18時15分～19時45分(開場 18時00分)
2. 場所 富山大学高岡キャンパス講堂(高岡市二上町180)
3. 内容
第一回目：平成30年11月15日(木)
タイプディレクター 小林 章 氏 「ことばをデザインする仕事」
第二回目：平成30年11月16日(金)
人形師 中村 信喬 氏 「人に夢を与えるもの」
第三回目：平成30年11月22日(木)
造形作家 清河 北斗 氏 「見えるものと 見えないもの」
第四回目：平成30年11月29日(木)
建築家/デザイナー エマニュエル・ムホー 氏 「色が無い建築なんて」
第五回目：平成30年12月6日(木)
棟梁 田中 健太郎 氏 「伝統への敬意と挑戦」
第六回目：平成30年12月14日(金)
キュレーター 長谷川 祐子 氏 「ものの見方を変える呪文」
第七回目：平成31年1月11日(金)
都市工学者 西村 幸夫 氏 「地方都市の風景おこし」

以上

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学芸術文化学部総務課
学務チーム(岩崎)
TEL:0766-25-9130

芸術文化の本質を求めて

01 平成30年
11月15日(木)



「ことばをデザインする仕事」

小林 章

Akira Kobayashi
タイプディレクター

02 11月16日(金)



「人に夢を与えるもの」

中村 信喬

Shinkyō Nakamura
人形師

05 12月6日(木)



「伝統への敬意と挑戦」

田中 健太郎

Kentaro Tanaka
棟梁

06 12月14日(金)



「ものの見方を変える呪文」

長谷川 祐子

Yuko Hasegawa
キュレーター

「もの」から「こころ」へ、質を重視する社会にとって、生活や産業に芸術文化の成果を活かしていくことが重要と考えられています。しかし、現実にはそれを職業として成立させていくための知見や実績が不足しており、十分な社会的理解が得られていないという課題があります。本授業では、絵画や工芸、デザインやキュレーションという行為を、社会が必要と認めるために如何に取り組むべきかについて、さまざまな事例を通じて学びます。表現の専門にとらわれず、創造的行為を社会に展開していく上で、共通に必要な発想法、思考法、実践方法について理解を深めます。

03 11月22日(木)



「見えるものと 見えないもの」

清河北斗

Hokuto Kiyokawa
造形作家

04 11月29日(木)



「色が無い建築なんて!」

エマニュエル・ムホー

Emmanuelle Moureaux
建築家/デザイナー

07 平成31年
1月11日(金)



「地方都市の風景おこし」

西村幸夫

Yukio Nishimura
都市工学者

開催時間:
18:15~19:45
(開場 18:00)

会場:
高岡キャンパス講堂 (高岡市二上町180)

講師のプロフィールは、
WEBでご確認ください。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。